

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第1区分

【発行日】平成16年7月15日(2004.7.15)

【公表番号】特表2000-501986(P2000-501986A)

【公表日】平成12年2月22日(2000.2.22)

【出願番号】特願平9-522008

【国際特許分類第7版】

B 0 5 C 17/00

A 6 1 C 5/04

【F I】

B 0 5 C 17/00

A 6 1 C 5/04

【手続補正書】

【提出日】平成15年5月15日(2003.5.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

手 続 補 正 書

平成15年5月15日

特許庁長官 太 田 信一郎 殿

1. 事件の表示

平成9年特許願第522008号

2. 補正をする者

名称 ミネソタ マイニング アンド マニュファクチャリング
カンパニー

3. 代 理 人

住所 〒105-8423 東京都港区虎ノ門三丁目5番1号 虎ノ門37森ビル
青和特許法律事務所 電話 03-5470-1900

氏名 弁理士(7751) 石 田 敬



4. 補正対象書類名

請求の範囲

5. 補正対象項目名

請求の範囲

6. 補正の内容

請求の範囲を添付書類に記載のように補正し、請求項2～16を削除する。

7. 添付書類の目録

請求の範囲

1通



請求の範囲

1. 二室式カートリッジ(12)から材料を分配するアプリケータ(10)であって、
ハンドル(16)を有する本体(14)と、
二室式カートリッジ(12)を取外し自在に収容するホルダ (26) と、
一対の細長く並列したプランジャ(42)と、
カートリッジ(12)が前記ホルダ(16)内に収容されたときに、前記一対のプラン
ジャ(42)を該カートリッジ(12)に向かう一定方向に前進させる駆動手段(18、46)
であって、前記一対のプランジャ(42)が、前記本体(14)に枢着されて、前記一定
方向の周囲の円弧内で選択的に移動し、前記ホルダ(26)は、ハンドル(16)に対す
る前記カートリッジ(12)の回転の向きを変えるために前記円弧内で選択的に移動
するように、前記カートリッジ(12)を前記本体(14)に枢着する手段を有する駆動
手段(18、46)と、を備えるアプリケータ(10)。